



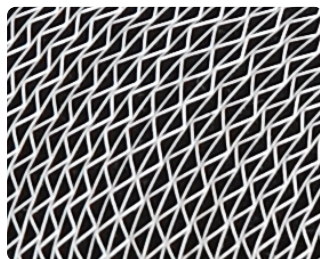
新基準 フレームアレスタ!

KANEKO ISM

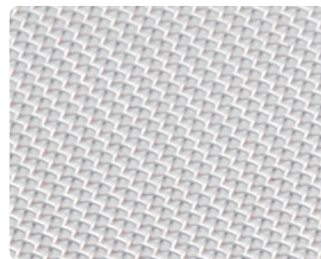


内部

可燃性の流体を貯槽するタンクへの「引火防止」を目的として設置するフレームアレスタに関しては、日本国内では消炎素子として「30 メッシュや 40 メッシュの金網」を使用するのが主流となっております。金子産業では、従来からの配管内逆火防止用フレームアレスタの消炎素子(クリンプトメタル式)の技術をタンクトップのフレームアレスタにも応用し、より消炎性能を高め、安全性を向上させました!



クリンプトメタル式

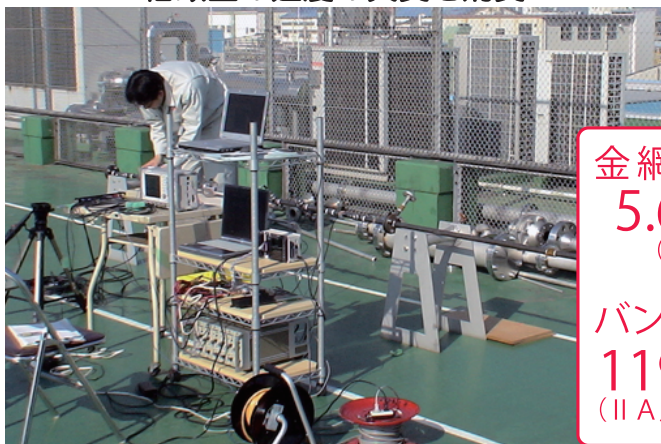


金網

消炎性能

KANEKO ISM

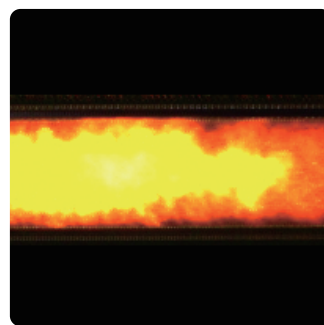
クリンプトメタル式の消炎素子は、従来からの金網式の消炎素子と比較し、計算上 **20 倍以上の速度の火炎を消炎**する能力を有しております。



なお、当社にて実施したクリンプトメタル式の消炎素子の火炎伝播試験(プロパン+空気)では、「158m/sec」の火炎を消炎した実績もあります!

金網の消炎速度
5.64m/sec
(30メッシュ×5枚)

バンクの消炎速度
119.8m/sec
(II A用クリンプトメタル)



国際化

KANEKO ISM

ヨーロッパを始めとした海外諸国では、タンクトップに設置するフレームアレスタに関しても、クリンプトメタル式のフレームアレスタが標準的になってきています。また、主立った国際規格では、金網式の規定が無く、消炎素子の構造については、EN12874-2001、ISO16852-2008 などでクリンプトメタル式が採用されております。隣国「中国のGB規格」や「韓国のKF規格」などでも、クリンプトメタル式の消炎素子が採用されており、クリンプトメタル式の消炎素子が標準的になっております。



新基準フレームアレスタ!

メンテナンス性

KANEKO ISM

KFタイプ、FRタイプ共にクリプトメタルはフレームの中に挿入されており、ボデー横側からカバーを外すことによって、スライド式でフレームごと取り出すことができます。運転状況によって、内部のペーパーや異物が付着するような場合でも、容易にボディーからフレームを取り出し、クリプトメタルの清掃や交換作業を行うことが可能です!

私でも楽に
交換できます!



旧型との互換性

KANEKO ISM

今回開発した内部 ASS'Y は、従来からの F 型フレームアレスタとの互換性を持たせてあります! 既設のフレームアレスタの内部 ASS'Y をクリプトメタル式に交換し、消炎能力を UP させることができます。

内部ASS'Yを
交換で
消炎能力をUP!



F型フレームアレスタ



FR型フレームアレスタ



クリプトメタル式

F型フレームアレスタ



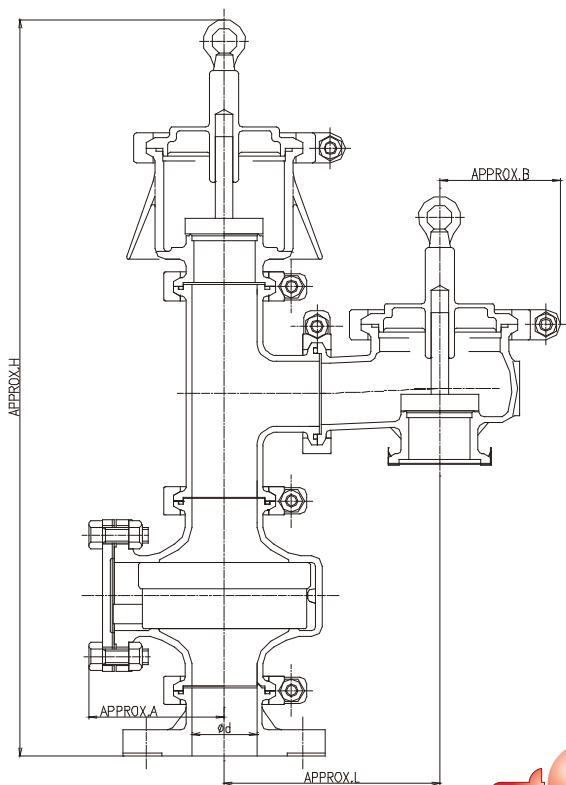
FR型フレームアレスタ



クリプトメタル式

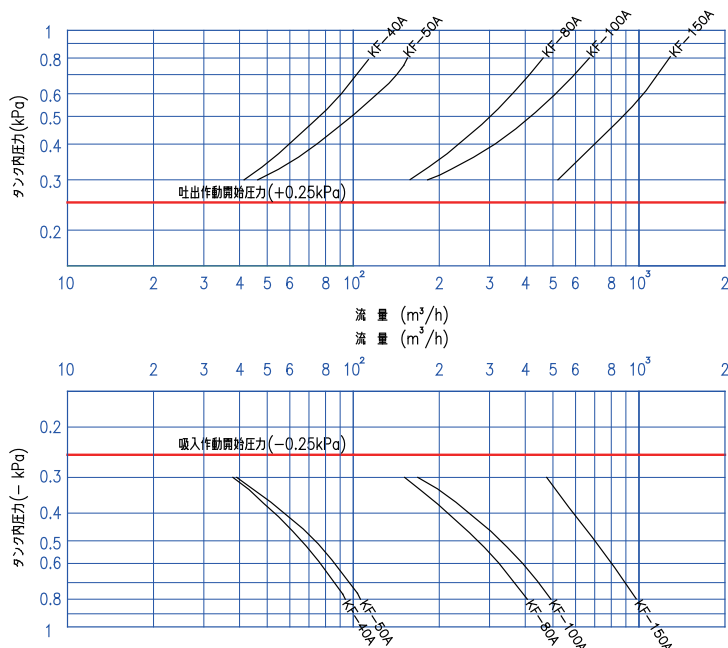
図面・寸法表

KANEKO ISM



呼び記号	呼び径d	H	L	A	B	重量 約kg
KF1-40	40A(1-1/2")	565	165	104	93	21
KF1-50	50A(2")	565	165	104	93	22
KF1-80	80A(3")	715	270	160	129	55
KF1-100	100A(4")	715	270	160	129	58
KF1-150	150A(6")	1001	365	210	199	153

流量表



stk
Silent Technology
KANEKO